

最低賃金時給 7 円増額 全国平均 7 4 4 円に (中央最賃審「目安」)

中央最低賃金審議会の小委員会は、7月25日、2012年度の最低賃金(時給)引き上げの目安額を全国平均で7円とし、最賃の全国平均を現在の737円から744円にすることを決めました。

近畿では、滋賀が4円(現在709円)、京都4~8円(現在751円)、大阪8~15円(現在786円)、兵庫5~10円(現在739円)、和歌山4円(現在685円)、奈良4円(現在693円)。

東日本大震災を口実に引上額を6円に縮小した昨年度を1円だけ上回りましたが、2年連続で1ケタ台にとどめました。

最賃は、憲法25条の生存権に基づき、企業が労働者をこれより低い賃金で働かせてはいけないという最低ラインです。改正最低賃金法は、生活保護費を上回るよう引き上げることを求めています。

近畿では京都・大阪・兵庫で生活保護費との逆転現象が起こっており、解消に向けて最低賃金の引き上げが求められているため、目安額に幅がもたされたものとなっています。

毎年最低賃金が引き上げられてきているにもかかわらず、金融機関では時給引上げが進んでおらず、引き続き各組合での時給引上げの取り組みが待たれます。

恒例のピヤパーティでひとときの「涼」を

7月20日(金)、舞鶴ブロックピヤパーティが「ホテルマール」で開催され、19名が参加しました。

高井執行委員の進行により、冒頭、阿部委員長が「今年度は新入職員13名全員が従組へ加入いただいた。新入職員研修の組合説明会では委員長のルックスではなく、話の内容で従組を選んでいただいたはず」(笑)「今後、組合活動で皆さんの期待に応えたい」と挨拶し、福知山から駆けつけた白波瀬書記長の乾杯の音頭でなごやかにスタートしました。日頃の組合活動について歓談しながら、飲み放題のビール(全自動ビール注ぎ機)と和食、洋食、中華と豊富なメニューのバイキングスタイルの美味に舌鼓を打ちました。新入組合員も3名が参加し、楽しいひとときを過ごしました。



臨給回答状況 (近畿地協関係)

| | 12 夏期臨給 | | | 11 冬期臨給 | | |
|---------|-----------|--------------------|-----------|-----------|--------|-----|
| | 金額 | 支給率 | 前年比 | 金額 | 支給率 | 前年比 |
| 三菱東京UFJ | | ※273% 最低保障 135% | +2% ±0 | | ※267% | +3% |
| 滋賀 | 1,048,018 | 299.5%+特別一時金 | +15% | 1,002,665 | 284.5% | ±0 |
| 池田泉州 | 795,394 | 236.9% | ±0 | 807,600 | 235% | ±0 |
| 近畿大阪 | | 234% | ▲10% | | 100% | ±0 |
| 京都北都 | | 1.0カ月 | ±0 | | 1.0カ月 | ±0 |
| のぞみ | | 1.8カ月 | ±0 | | 1.8カ月 | ±0 |
| きのくに | 674,115 | 1.80カ月 | ▲0.07カ月 | 724,134 | 1.87カ月 | ±0 |
| 大阪市信金 | | | | | 0.95カ月 | ±0 |

※三菱東京UFJ銀行の支給率は組合試算、期末臨給は京都北都が0.2ヶ月、きのくにが9~15千円(平均10,971円)

近畿各地でも平和・脱原発のとりくみ

7・16 さよなら原発舞鶴集会

舞鶴で120人集会・デモ

7・16 さよなら原発集会に呼応して同日、舞鶴市内でも「原発ゼロ舞鶴実行委員会」の主催で、再稼働撤回を求める集会とウォークが行われ、120人が怒りのシュプレヒコールを響かせ、京都北都従組からは3人が参加しました。小西洋一実行委員長は「原発再稼働への怒りはますます高まっている。原発ゼロの一点で共にならぼう」と呼びかけました。ウォーク（デモ行進）では明倫緑地からJR西舞鶴駅、関電舞鶴支店前周辺を「再稼働反対」「原発いらない」などプラカードを高く掲げてアピールしました。（京都北都従組・阿部）



1800人が関電本社にシュプレヒコール

私は、7月14日に大阪中央区の原発ゼロを目指す主催の中央区から西区までの約3Kmのデモに参加しました。途中大阪の繁華街心齋橋も通るコースで様々なプラカードやうちわなどを持って、道行く市民のみなさんに手を振りながらの楽しいデモ行進でした。デモ隊のお手振りに、歩道や停車した車からも笑顔や若者の手を振ってこたえる姿に連帯を感じる取り組みでした。また7月21日の土曜日は、関西電力本店で18時から、1800人が「原発再稼働反対」「大飯原発再稼働反対」の2フレーズのシュプレヒコールを繰り返して、草の根からの



怒りを関電本社に届けました。小雨の降る中でしたが、子供づれや若い女性がスマホを使いながら参加するなど、従来のデモや集会とは違うものとなりました。私は銀行職場の仲間と2人で初めての参加でしたが、周囲の人は3週とか4週連続とかいう人が多くいました。

（金融ユニオン・浦野）

カーネーションの街・泉州を平和行進

7月2日、東京から引き継がれてきた国民平和行進が泉州地域に到着しました。池田泉州従組は、今年もO



Bと一緒に岸和田市役所から忠岡町役場、和泉市役所まで行進しました。福島原発事故以来、原発からの撤退と、自然エネルギーへの転換が問われている中で、大飯原発再稼働への憤りが大きく感じられる行進になりました。

梅雨の晴れ間で猛暑の中、太鼓やギターも交え、シュプレヒコールを元気に訴えながら歩きました。

今年は、2010年にNYの街を行進した手作りの横断幕を持って行進しました。沿道からもシュプレヒコールに“そうだ！そうだ！”と声がかかり、学校帰りの子どもたちも行進に手を振って応援してくれました。

（池田泉州従組・岡野）

大阪府～兵庫県～平和行進

7月7日には、大阪府豊中市から兵庫県川西市へバトンを渡す国民平和行進に金融ユニオンから3人が参加。今年は例年のシュプレヒコールに「大飯原発再稼働を許すな」「自然エネルギーへの転換を」なども加え、沿道の若い人たちからの声援も受けて約3時間の道のりを行進しました。（金融ユニオン・富士野）

